

【公報種別】特許法第17条の2の規定による補正の掲載

【部門区分】第2部門第7区分

【発行日】平成22年10月14日(2010.10.14)

【公開番号】特開2009-62140(P2009-62140A)

【公開日】平成21年3月26日(2009.3.26)

【年通号数】公開・登録公報2009-012

【出願番号】特願2007-230879(P2007-230879)

【国際特許分類】

B 6 5 H 1/04 (2006.01)

【F I】

B 6 5 H 1/04 3 1 0 Z

【手続補正書】

【提出日】平成22年8月26日(2010.8.26)

【手続補正1】

【補正対象書類名】特許請求の範囲

【補正対象項目名】全文

【補正方法】変更

【補正の内容】

【特許請求の範囲】

【請求項1】

シートを収納するためのシート収納庫と、  
除湿又は加湿して湿度を調整可能な調湿手段と、  
前記調湿手段によって調湿されたエアーを貯蔵するエアー貯蔵庫と、  
前記エアー貯蔵庫と前記シート収納庫との間でエアーを連通、遮断するためのシャッタ  
と、  
前記シート収納庫内の湿度に応じて前記シャッタを動作させる制御手段と、  
を備えたことを特徴とするシート給送装置。

【請求項2】

前記シート収納庫の開閉を検出する開閉検出手段を有し、  
前記制御手段は、前記開閉検出手段の検出に基づいて、前記シート収納庫が開いた状態  
では、前記シャッタを閉じて、前記調湿手段により前記エアー貯蔵庫内のエアーを調湿し  
、  
前記シート収納庫が閉じた状態では、前記シャッタを開けて、前記エアー貯蔵庫内のエ  
ア  
ーにより前記シート収納庫内を調湿するように制御する、  
ことを特徴とする請求項1記載のシート給送装置。

【請求項3】

前記シート収納庫の開閉を検出する開閉検出手段と、  
前記シート収納庫内のシートの有無を検出するシート検出手段と、  
前記シート収納庫内の湿度を検出する湿度検出手段とを有し、  
前記制御手段は、前記シート収納庫の開閉状態と、前記シート収納庫内のシートの有無  
と、前記シート収納庫内の湿度に応じ、前記シャッタを動作させることを特徴とする請求  
項1記載のシート給送装置。

【請求項4】

前記エアー貯蔵庫と前記シート収納庫との間にエアーを送風するファンを備えることを  
特徴とする請求項1乃至3のいずれか1項に記載のシート給送装置。

【請求項5】

前記ファンは、前記エアー貯蔵庫のエアーを前記シート収納庫へ排出するように作動す  
るファンと、前記シート収納庫のエアーを前記エラー貯蔵庫へ排出するように作動するフ

アント、

を有することを特徴とする請求項 4 記載のシート給送装置。

【請求項 6】

前記エアー貯蔵庫は、制御基板を配置した電装エリアを兼ねていることを特徴とする請求項 1 乃至 5 のいずれか 1 項に記載のシート給送装置。

【請求項 7】

前記調湿手段は、加熱再生型の除湿部材を用いて湿度を調整することを特徴とする請求項 1 乃至 6 のいずれか 1 項に記載のシート給送装置。

【請求項 8】

前記調湿手段は、固体高分子電解質膜の両側に設けられた多孔性電極に直流電圧を印加して除湿、又は加湿して湿度を調整することを特徴とする請求項 1 乃至 6 のいずれか 1 項に記載のシート給送装置。

【請求項 9】

シートを給送して画像を形成する画像形成装置において、

請求項 1 乃至 8 のいずれか 1 項に記載のシート給送装置と、

前記シート給送装置から送り出されるシートに画像を形成する画像形成部と、

を有することを特徴とする画像形成装置。